

無料

6月の上映会

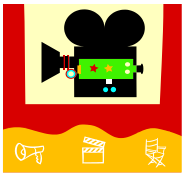
「荒野の決闘」

●6月6日(木) 14:00～(開場13:30)

●生涯学習センターホールフラット(中央町2-6-23)

監督 ジョン・フォード 1946年(アメリカ) 上映時間97分

出演 ヘンリー・フォンダ リンダ・ターネル ヴィクター・マチュア



メキシコからカリフォルニアへ牛を運んでいた途中、アリゾナのトゥームストーンへ立ち寄るワイアット・アープとその兄弟。だが、留守をまかせていた末弟は何者かに殺され、牛も盗まれてしまった。クラントン一家がその犯人であると踏んだワイアットは、保安官となってトゥームストーンに留まる事を決意する。

お待ちしております
おります!



●この上映会は、子どもさんや若いお母さんをはじめ、中高年の方々が「気楽に遊んで楽しむ場所を提供する」ことを目的に設立された「のびのびうさぎ」という任意団体が企画したものです。

7月は「雨あがる」
日本映画の予定です



—お問い合わせ—

代表 山本真理子

山本携帯: 090-1056-9986

(Tel&Fax: 042-472-8732)

メ-ル :marippe@r3.dion.ne.jp

—「のびのびうさぎ」の活動の様子をご覧ください—

★**のびのびうさぎのブログ「うさぎの茶の間日記」**

<http://blog.goo.ne.jp/nobinobiusagi2014>

★**東久留米のふれあい情報サイト「くるくるチャンネル」**

<http://kuru-chan.com/blog/2013/03/04/0436nobinobiusagi/>



四方山話

第41回(2019.05)

～母の日～

4月の中旬に母の法要で田舎に帰ってきました。大きな“鯉のぼり”をあげているうちがあり、風をお腹いっぱいに入れて、悠々と泳ぐ様に、とても清々しい気持ちになりました。



さて、5月といえばいろいろな行事がありますが、今回は「母の日」を取り上げてみたいと思います。ご存知の方もおられると思いますが、母の日は、1905年5月9日にアメリカのフィラデルフィアに住む少女 アンナ・ジャービス が、母親の死をきっかけに「生きている間にお母さんに感謝の気持ちを伝える機会を設けるべきだ」と働きかけたのが始まりだと言われています。その後、この働きかけがアメリカ全土に広がり、1914年に当時のウィルソン大統領が5月の第2日曜日を「母の日」と制定し、国民の祝日になったのだそうです。



日本ではどうだったのでしょうか？ 日本で最初に「母の日」が行われたのは、明治時代末期と言われています。

その後、大正時代から徐々に広がり、昭和に入り皇后の誕生日である3月6日を「母の日」と決めました。しかし、当時は余り広がってなかったようです。1937年(昭和12年)に森永製菓が「森永母の日大会」として告知したことで全国に広がりました。5月の第2日曜日に行われるようになったのは1949年(昭和24年)頃からということで、意外にも、戦後のことなんですね。由来はさておき、大事に育ててくれたことへの感謝を込めて、カーネーションを贈りたいものですね。



社会福祉協議会にボランティア団体として登録し活動しています